

2010年10月28日

各 位

会 社 名 株式会社小松製作所  
代表者名 代表取締役社長 野路國夫  
本社所在地 東京都港区赤坂二丁目3番6号  
(コード：6301、東証、大証 各第一部)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 浦野 邦子  
(TEL：03-5561-2616)

## 剰余金の配当ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2010年10月28日開催の取締役会において、2010年9月30日を基準日とする剰余金の配当を以下のとおり行うことを決議しました。また、2011年3月期の期末配当予想について以下のとおり修正しましたので、あわせてお知らせします。

### 1. 第2四半期末配当金の内容

	決定額	直近の配当予想 (2010年4月27日公表)	前期実績 2010年3月期 第2四半期
基準日	2010年9月30日	同 左	2009年9月30日
1株当たり配当金	18円	14円	8円
配当金総額	17,429百万円	—	7,749百万円
効力発生日	2010年11月26日	—	2009年11月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### 2. 期末配当予想の修正

基準日	1株当たり年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想	14円	14円	28円
今回修正予想		18円	36円
当期実績	18円		
前期実績 (平成22年3月期)	8円	8円	16円

### 3. 理由

当社は、企業価値の増大を目指し、健全な財務体質と柔軟で敏捷な企業体質作りに努めています。配当金につきましては、連結業績を反映した利益還元を実施し、引き続き安定的な配当の継続に努めていく方針です。具体的には、連結配当性向を20%以上とし、連結配当性向が40%を超えないかぎり、減配はしない方針です。

2011年3月期第2四半期（2010年4月1日～9月30日）におきましては、建設機械・車両部門ならびに産業機械他部門ともに業績は好調に推移しました。また、通期業績につきましても引き続き好調に推移する見通しであり、このほど業績予想値を前回公表値から上方修正しました。

当第2四半期末の配当金につきましては、当第2四半期までの業績ならびに今後の事業展開を勘案し、本年4月27日に公表しました前回予想から4円増額し、1株につき18円とさせていただくこととしました。なお、期末配当金の予想につきましても、前回予想から4円増額し、1株につき18円に修正しました。これにより、当期の年間配当金は、1株当たり36円となり、前期（2010年3月期）実績から20円増配の予定です。

以 上